

MGCの源流

当社は、独創的な技術で数々の「初」を切り拓いてきた前身の2社のDNAを受け継ぎ、強みを統合・深化させながら、2つの事業を軸に社会課題の解決と新たな価値創出に向けて進化し続けています。

三菱江戸川化学 創業

三菱江戸川化学は、1927年に日本初のホルマリン製造を成功させ、1933年には独自の電解法による過酸化水素の生産に着手しました。1937年には国内初となるプリント配線板用積層材料の生産、1961年には自社技術の界面重合合法によるポリカーボネート(PC)の生産を開始するなど、ホルマリン誘導品と合成樹脂に強みを持つ企業として成長を続けてきました。

日本瓦斯化学工業 設立

日本瓦斯化学工業は、日本初の天然ガス化学工業メーカーとして設立され、天然ガスを原料に、既存製品より安価で高品質なメタノールを生産し、一躍メタノールのトップメーカーとなりました。1957年に日本初となる天然ガスを原料としたアンモニアの生産を開始し、1960年代には自社独自技術によるキシレン分離異性化技術を開発。更に、MXナイロンの原料となるメタキシレンジアミン(MXDA)の開発を進めました。

MGCらしさを支える経営資源
P15

起業家精神に
基づいた
進取の気性

多様な
自社開発技術

三菱ガス化学 創立

自社開発技術を重視する日本瓦斯化学工業と三菱江戸川化学の合併により、「特色ある技術志向の化学メーカー」三菱ガス化学が誕生。メタノールなど川上原料から川下の機能製品まで事業領域を広げ、技術の相互補完を通じて競争優位性を確立しました。

様々な
パートナーとの
価値協創

安全文化

フロンティア精神で 培ってきた実績

独創性や先駆性に富んだ企業風土の下、
それまで日本や世界になかった革新的な
製品・技術を数多く生み出しています。

●三菱江戸川化学

- 日本初 1927 ホルマリンの製造
- 日本初 1933 電解法による過酸化水素の製造



●日本瓦斯化学工業

- 日本初 1952 メタノールの製造
- 世界初 1968 超強酸によるキシレン分離技術



機能化学品事業

最終ユーザーに近い製品を提供し、
マーケットニーズと直結したビジネスを展開

グリーン・エネルギー＆ ケミカル事業

天然ガスと混合キシレンを起点にした
プロダクトチェーンを展開

●三菱ガス化学

世界初 1976 BT積層板の開発
世界初 2015 プラスチック製の
プレフィルドシリンジの開発



表彰 2016 市村産業賞 本賞
高屈折率・低複屈折
特殊ポリカーボネート樹脂の開発



MGCが提供する 社会的価値

P11

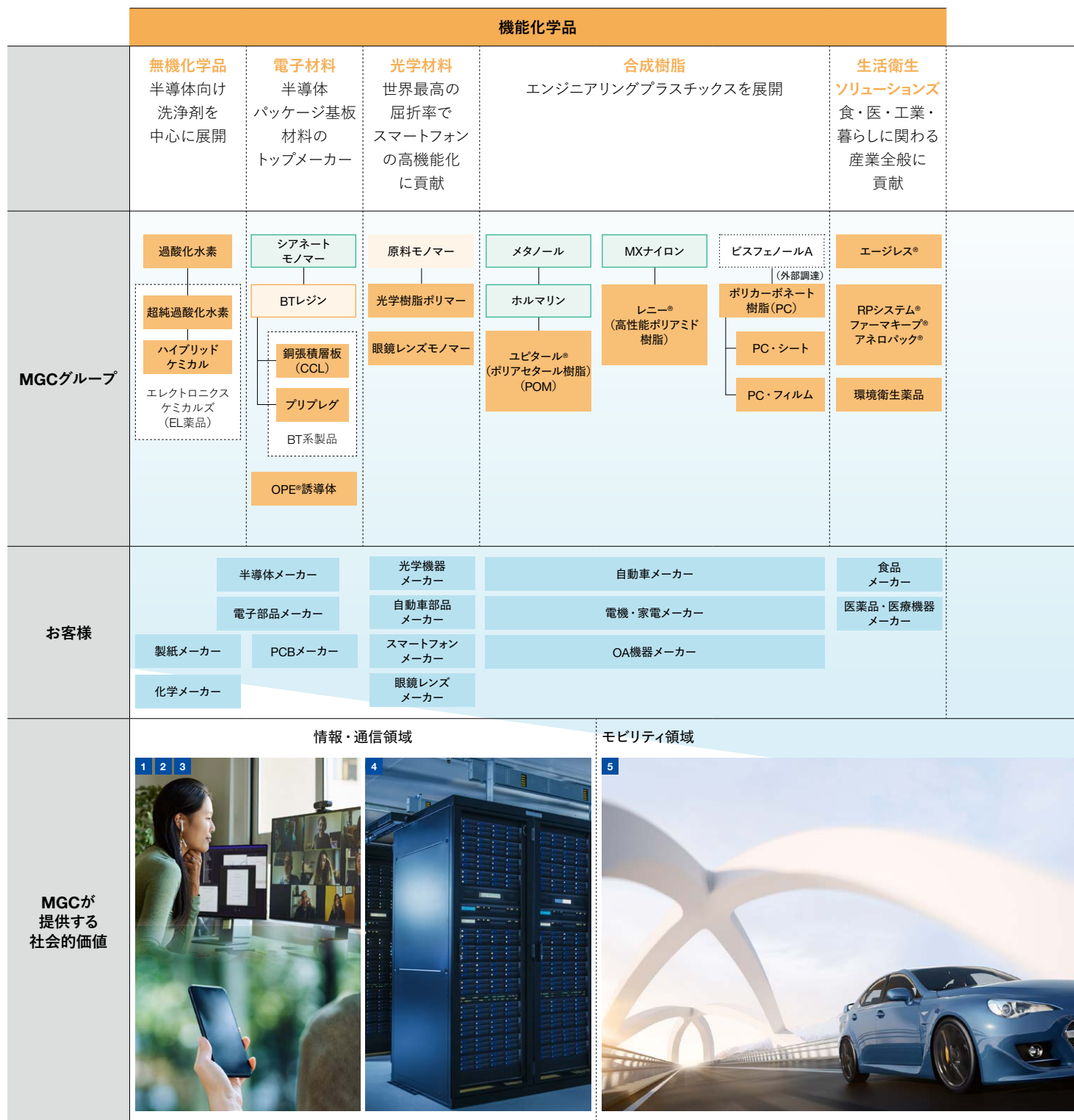
ICT・
モビリティ社会発展

医療・食料問題解決

エネルギー・
気候変動問題解決

事業展開と主な製品

市場のニーズに応える先端製品を開発している機能化学品事業と、「天然ガス」をベースに社会に不可欠な製品を安定供給しているグリーン・エネルギー&ケミカル事業の2事業を展開しています。



機能化学品の原料の一部はグリーン・エネルギー&ケミカル事業管轄の工場で製造しており、品質保証や技術開発、調達プロセスなどの面で模倣されにくく、グループ全体の競争力強化にもつながっています。

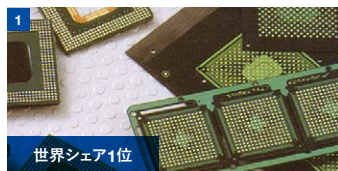


※ 1～11の「社会的価値を生み出す製品」の詳細は、P11をご参照ください

MGCが提供する社会的価値

ICT・モビリティ社会発展

ICT、AI、ロボット、ブロックチェーン、CASEなどのICT・モビリティ社会発展を支える化学素材・化学原料の重要性の高まりから、素材開発やソリューションの提案を強化していきます。



1 BT系製品

優れた低反り性や電気特性を備え、半導体市場のあらゆる進化に応える独自素材



2 超純過酸化水素

最先端ニーズに応える高品質な製品の安定供給をグローバルな生産体制で実現



3 光学樹脂ポリマー

高屈折率、低複屈折性を両立させた特長により、カメラの高機能化に貢献



4 OPE®誘導体

電気信号の損失を抑えつつ、配線間の埋め込み性や高い耐熱性・信頼性という市場のニーズに応え、技術進展に貢献



5 ポリアセタール樹脂(POM)

生産・販売・開発をグローバルに統括した運営体制により、効率的な拠点運用と販売力の強化を進める

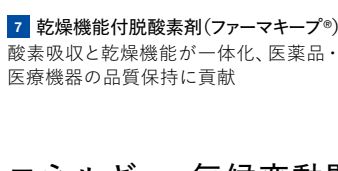
医療・食料問題解決

世界的な人口増加や高齢化の加速を踏まえて、持続可能な食料管理への貢献や予防・予測医療の高度化、医療の生産性向上に直結する製品群の開発を加速させています。



6 脱酸素剤(エージェス®)

食品ロスの削減や流通品質の向上に貢献



7 乾燥機能付脱酸素剤(ファーマキープ®)

酸素吸収と乾燥機能が一体化、医薬品・医療機器の品質保持に貢献



8 芳香族アルデヒド

効率的で環境負荷の少ない独自製法で顧客要望に応じてカスタマイズ



8 MXナイロン

高いガスバリア性を持ち、食品の品質保証期限延長や食品ロス削減に貢献

エネルギー・気候変動問題解決

三菱ガス化学グループは、化学会社でありながら資源開発の歴史を持つユニークな企業グループです。当社グループならではの形で、カーボンニュートラルの社会実装を目指しています。



9 メタノール

世界で唯一のメタノール総合メーカーとして、環境循環型プラットフォームを推進



10 地熱発電

クリーンな電力の供給によりGHGの削減に貢献



11 メタキシレンジアミン(MXDA)

優れた速硬化性・防食性・耐薬品性